

10/15(水) 日印原子力協定阻止!

インドにもどこにも原発を売るな!

学習・討論会

9月1日に開催された日印首脳会談では日印原子力協定調印は行われず、先送りされました。これは、インドと日本の市民の原発輸出反対運動の画期的な勝利です。

今年1月26日のインド共和国記念日への安倍首相出席を機会に、日本の原発メーカーがインドに原発を輸出するための『日印原子力協定』の締結が目論まれました。しかし、この時にはインド全土での「安倍首相歓迎、原子力協定はお断り」のポスターを掲げた市民キャンペーンなどで調印されませんでした。このために日印両政府は、今回のモディ首相訪日で何としても協定を調印したいと準備してきました。現在インドで日本メーカーが関与する3カ所の原発建設が、原子炉格納容器など原発の主要部分に使用される日本の原子力技術が供与されないことで事実上進んでおらず、これを確保するための協定調印が至上命題だったからです。

7月末からインドの CNDP(核軍縮と平和のための連合)のクマール・スンドラーム氏が来日し、各地の反原発、平和団体と交流し、官邸前行動で「日印原子力協定反対」を訴えました。私たちはこれに応じて、国際アピール署名に取り組み、外務省に提出しました。福永正明氏よりインド国民大会の報告を受け、今後の運動について討議します。



8月8日 国会前でクマールさん



(インドの原子力協定反対キャンペーン 2014年1月)

10月15(水)

18時半~20時半

場所: 中央区京橋区民館 3号室

(地下鉄銀座線 京橋駅 A6出口2分 宝町から2分)

参加費 500円

講師: 福永正明さん(岐阜女子大 南アジア研究センター 客員教授) 世界10月号に論文



(京橋2丁目6-7)

主催: コトパンジャン・ダム被害者住民を支援する会 <http://www.kotopan.jp/>

山口 (090-8455-5352) info@kotopan.jp

協力: 平和と民主主義をめざす全国交歓会 (ZENKO)